

平成29年度



# 赤木小だより

平成29年 8月25日 No.16 文責 校長 鈴木 久

## 《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』  
あ 明るくあいさつをする子ども  
か 考えをもって学び合う子ども  
ぎ 気持ちよく運動する子ども

## 2学期は、助け合う・学び合う・高め合う子を育てます！

35日間の夏休みが終わりました。子どもたちは、元気に第2学期の始業式に臨むことができました。大きな事故やケガもなく、本当に嬉しい限りです。保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。なお、本日の始業式の様子が、福島テレビ（8チャンネル）で夕方18時から放映予定ですので楽しみにご覧ください。



さて、夏休みに入る前、子どもたちにつぎの3つの課題を与えました。

1つは、夏休みでしかできないことを体験してこること、2つめには、家族の一員としての役割を果たしてこること、3つめには、与えられた宿題や課題をしっかりと行ってこことです。

多くの子どもたちが、3つの課題を達成することができたと自信満々に手を挙げていました。本当に素直で頼もしい子どもたちです。

いよいよ、今日から82日間の2学期が始まりました。

2学期の始業にあたり、子どもたちにつぎのことができる子どもになって欲しいことを伝えました。

1つは「あいうえおの子どもを磨くこと」です。あかるく、いきいきと、うつくしく、えがおで、おもいやりのある子どもをさらに磨くことです。

2つめには、3つの「あい」のできる子どもです。3つの「あい」とは、「助けあい・学びあい・高めあいのできる子ども」です。

2学期は、「あいうえおの子ども」に磨きをかけることと、「助け合い・学び合い・高め合いのできる子ども」を育てていきたいと思っておりますので、1学期同様、本校教育にご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。

始業式の後に、七夕展と水泳交歓会の表彰伝達を行いました。

七夕展は金賞を受賞した児童、水泳交歓会は総合入賞を果たした児童を表彰しました。

友だちのすばらしい活躍にみんなで拍手を送りました。

